

町議会だより

2018年 No.54

4・5月臨時会, 6月定例会

発行: 錦江町議会
編集: 議会報編集委員会

〒893-2392
鹿児島県肝属郡錦江町城元 963番地
☎(0994) 22-3045 (直通)

きんこう



Pick UP

新教育長に畑中氏就任

2~5 ☞ ・ 4・5月臨時会、6月定例会

5 ☞ ・ 自主研修

6~9 ☞ ・ 一般質問

4月臨時会

5月臨時会

平成30年第2回臨時会は、4月17日の1日間で、専決処分報告（補正予算1件、条例改正1件）、補正予算1件等を審議しました。

平成30年第3回臨時会は、4月27日の1日間で、条例改正2件、同意1件（教育委員の任命）等を審議しました。

平成30年第4回臨時会は、5月24日の1日間で、同意1件（教育長の任命）を審議しました。

平成29年度一般会計補正予算（第9号）

財源区分の変更による地方債の借入限度額の7億8108万5千円を、7億955万2千円とし、7225万3千円を減額するものです。

また、補正の主なものは、ふるさと納税寄付金の1558万6千円を基金に積み立てました。

錦江町税条例等の一部を改正しました。

障がい者等の非課税所得額の範囲拡大や町たば

こ税の段階的な引き上げ、生産性向上特別措置法に基づく固定資産税の課税特例措置の創設等がなされました。

神川大滝公園の指定管理者が指定されました。

神川大滝公園の指定管理者の指定期間が、平成29年10月31日をもって終了したため、新たな指定管理者が指定されました。

指定管理者 山王物産
指定期間は、

平成30年4月17日から
平成33年3月31日まで

です。

地域活性化センター神川の使用料を改正しました。

サテライトオフィスへの企業の進出のために地域活性化センター内に新たにサテライトオフィス、コワーキングスペースの区分を設け、使用料を規定しました。



中学校の教室がお洒落な職場に(サテライトオフィス)

錦江町総合交流センター建設工事請負契約が締結されました。

契約の方法
条件付き一般競争入札
契約の相手方
桑原・三共特定建設工事
共同企業体
代表取締役 桑原 克幸
契約金額
10億4004万円

教育長の任命に同意しました。

教育長の任期が、平成30年4月28日をもって満了したため、畑中清和さんを任命することに同意しました。

任期は
平成30年6月1日から
平成33年5月31日まで
です。



畑中 清和さん
(麓自治会)

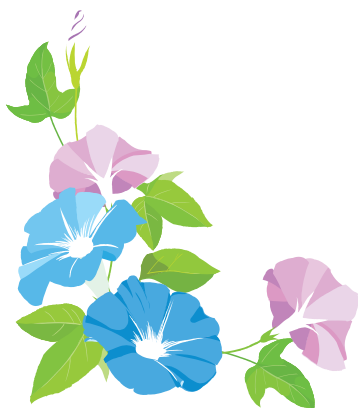
教育委員会委員の任命に同意しました。

教育委員の任期が、平成30年4月28日をもって満了したため、迫重美さんを任命することに同意しました。

任期は
平成30年4月29日から
平成34年4月28日まで
です。



迫 重美さん
(塩屋自治会)



6月定例会

平成30年第2回定例会は、6月15日から25日までの11日間の会期で開催しました。
今定例会では、補正予算3件、陳情1件等を審議しました。
また、6名の議員が日曜議会で一般質問しました。

田代中学校非構造部材耐震等工事請負契約が締結されました。

契約の方法

条件付き一般競争入札

契約の相手方

株式会社 田代建設

代表取締役 小梅枝 祐二

契約金額

5886万円

過疎地域自立促進計画が変更されました。

平成28年度から平成32年度までの計画期間である過疎地域自立促進計画に児童福祉施設事業（法輪保育園）を追加しました。

議案に対する各議員の賛否状況

平成30年第2回 臨時会（4月議会）

議案番号	案件名 (主な内容等)	賛否の結果										
		厚ヶ瀬	浪瀬	染川	池迫	池田	川越	笹原	小吉	中野	右田	馬込
承認第1号	専決した事件の承認（平成29年度錦江町一般会計補正予算（第7号））	簡易表決で可決										
承認第2号	専決した事件の承認（錦江町税条例等の一部を改正する条例）	簡易表決で可決										
議案第34号	指定管理者の指定（神川大滝公園）	簡易表決で可決										
議案第35号	平成30年度錦江町一般会計補正予算（第1号）	簡易表決で可決										

平成30年第3回 臨時会（4月議会）

議案番号	案件名 (主な内容等)	賛否の結果										
		厚ヶ瀬	浪瀬	染川	池迫	池田	川越	笹原	小吉	中野	右田	馬込
議案第36号	錦江町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	簡易表決で可決										
議案第37号	錦江町地域活性化拠点の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	簡易表決で可決										
議案第38号	平成30年度錦江町総合交流センター建設工事請負契約の締結	簡易表決で可決										
同意第2号	教育委員会委員の任命	●	●	○	○	●	●	○	○	○	●	○

平成30年第4回 臨時会（5月議会）

議案番号	案件名 (主な内容等)	賛否の結果										
		厚ヶ瀬	浪瀬	染川	池迫	池田	川越	笹原	小吉	中野	右田	馬込
同意第3号	教育長の任命	簡易表決で可決										

※議長欠席の為、馬込副議長が議長となった。

平成30年第2回 定例会（6月議会）

議案番号	案件名 (主な内容等)	賛否の結果										
		厚ヶ瀬	浪瀬	染川	池迫	池田	川越	笹原	小吉	中野	右田	馬込
議案第39号	平成30年度錦江町一般会計補正予算（第2号）	簡易表決で可決										
議案第40号	平成30年度錦江町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	簡易表決で可決										
議案第41号	平成29年度田代中学校非構造部材耐震等工事請負契約の締結	簡易表決で可決										
議案第42号	過疎地域自立促進計画の変更	簡易表決で可決										
議案第43号	平成30年度錦江町一般会計補正予算（第3号）	簡易表決で可決	⊗				⊗					
陳情書第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請	簡易表決で可決	⊗				⊗					
発委第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書	簡易表決で可決	⊗				⊗					

※賛否の表示は、起立採決又は記名投票により、○賛成、●反対、⊗欠席となっています。

※簡易表決とは、あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず、「異議ありませんか」と諮ることにより賛否を問う採決方法です。

※議長には、表決権がありません。

空き家バンク登録・リフォーム補助金などを可決

新設された空き家バンク登録補助金など一般会計・特別会計の2補正予算を原案のとおり可決しました。各補正予算の主なものは、次のようなものです。

一般会計

コミュニティ事業補助金	290万円
塩屋自治会（テレビ・冷蔵庫・パソコン等）	110万円
神川中自治会（エアコン・テレビ・物置等）	180万円

サテライトオフィス環境整備事業	390万円
耐震診断	300万円
エアコン取付け	90万円



サテライトオフィスは整備も進んでいます。

保育所等整備交付金事業補助金	392万9千円
法輪保育園 国庫補助金補助率の増	

経営体育成支援	148万8千円
乗用型茶園防除機	

農業集落排水事業

農業集落排水事業管理費（修繕料）	57万3千円
麓地区浄化センターの流量調整槽攪拌ポンプの取替修繕	

空き家バンク登録補助金	100万円
固定資産税額相当額の補助	50万円
維持管理補助分	50万円

塵芥車の更新	799万1千円
塵芥車の新規購入	

空き家リフォーム支援事業補助金	300万円
工事及び家財撤去分	

茶生産基盤整備事業補助金	130万7千円
防霜施設町補助（事業費の1/6）	

学校建物管理費（中学校）	122万9千円
町内2中学校特別教室分空調設備整備工事設計委託	

学校建物管理費（小学校）	202万1千円
町内6小学校特別教室分空調設備整備工事設計委託	

あなたの陳情を審査

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請

内容

1. 子どもたちの教育環境改善、教職員の長時間労働改善のために計画的な教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。
3. 離島・山間部が多い鹿児島県において、教育の機会均等を保障するため、国の学級編成基準を改めて、複式学級の解消に向けて適切な措置を講じること。

採択とし、内閣総理大臣などに意見書を提出

採択の理由

子どもたちへのきめ細やかな指導を行なう観点から、教職員の定数の改善は必要であり、地域の財政事情により格差のある教育条件は、好ましくありません。教育の機会均等を保障するために、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けた取り組みが必要と考えます。

議員自主研修報告

障がい者の生きがいがづくりと社会活動について

●商店街の再生事業の取組みについて

【研修日】

平成30年5月23日

【研修先】

NPO法人社会福祉作業

所ひなたぼっこ

株式会社油津応援団

【研修参加者】

川越裕子 馬込 守

池田行徳 浪瀬亮祐

厚ヶ瀬博文

●ひなたぼっこ

当作業所は現在、男性3名女性9名が通所就労し、「さおり織」の織布で財布やバッグほか小物等を作り販売する障がい者の生きがいがづくりと社会活動の場である。

製品は併設する物産館で販売するほか、油津港でのイベント（外国人向け）、独自展示会、地区公民館の作品展示会を利用し販売されている。

また、内職で行なってい



真剣な眼差しでの機織り作業

る道の駅南郷のトイレ清掃では、「日本一きれいな道の駅のトイレ」として表彰された。

今後の課題としては、家に引きこもっている障がい者を社会活動に引き出す方策を講じることと、工賃の確保であるとのことである。

錦江町においては、授産センターやルピナスなど近隣町の施設に通所就労しており、ある程度の対応はなされているが、引きこもりの障がい者の実態はないの

かを行政が把握し、より良い対応をすることが望ましいと考えられる。

●油津応援団

プロ野球チーム「広島カープ」のキャンプ地、大型クルーズ船寄港地の地域性を大いに活かし、また、よそ者のアイデアをフルに活用して、新しい商店街の活性化が図られている。

都会のデザイナーの活用、地域特産の飴肥杉の活用、また、若者から中高年までの幅広い範囲を意識した店舗の作り方などそれぞれに感心させられた。

錦江町でもIT企業の誘致、文化財や地域の観光地を活用した観光による交流人口の増加をはかっていかなければならない。ひとの動きによって、仕事は生まれるものである。

農業、林業、漁業と観光地をひっくり返るため観光行政に力を入れ、観光客を呼び込むことによって新しい職が発生し、Uターン者やIターン者を増やして、人口減少に歯止めをかけなければならぬと思う。

ここが聞きたい

Q & A 一般質問

6月定例会では、6名の議員より一般質問が行なわれました。

※質問及び答弁については、要旨を掲載しております。

防災対策

大型店舗等への 防災無線の拡充 を図る考えは



池田 行徳 議員

町長

各施設が設置を許可すれば可能である

Q 最近、火山性爆発が予想される報道が頻

繁に行われている。そして、

多くの人が集まる場所においては、緊急放送の必要性が問われるが、郵便局、農協、銀行、大型店舗等への防災無線の拡充を図る考えはないか。

A 町長 現在、町内各世帯と学校を中心とした避難所、警察、医師会立病院、福祉施設及び自治会、公民館75ヶ所に設置している。各施設が設置を許可すれば可能である。希望が多い場合には、年次的に配置していきたい。

Q 災害時にはAEDの活用も予想されるが、

必要と思われる施設への設置は万全か。

A 町長 現在、町内16ヶ所に常設しており、現段階では、現行の設置施設を町民に周知することが先決かと思われる。

いざという時の為に、AEDの設置場所を把握しておくことも大事です。



Q 花瀬公園施設のでんしろう館には、早期設置が望まれるが、どう考えるか。

A 町長 利用日数や利用者数から判断する

と、設置に向けて準備を進めていきたい。

林業振興

伐採後の植林、災害防止策 に対する考えは

町長

森林資源の循環利用の推進と森林整備を推進していく

Q 輸出用の杉材の需要が増加傾向にあるなか、大型機械による伐採が広範囲に行われるようになってきているが、伐採後の植林、災害防止対策について、どのように考えるか。

A 町長 伐採届提出時

に、再造林の推進をお願いし、森林資源の循環利用の推進と森林の持つ公益的機能が損なわれないよう災害防止に努めるよう注意喚起しながら、森林組合と連携を図り、森林の整備を推進していく。

Q 花粉の少ない杉の苗を植林する考えはないか。

A 町長 価格の問題等を調査し、可能であれば対応していきたい。

Q 始良市蒲生町の森林・技術総合センターの

林業研修生募集や各種大型機械の運転講習に対し、幹旋や受講費用の一部助成は考えられないか。

A 町長 講習、研修会

で後継者を育成することは大事なことであり、調査をし、必要に応じて受講料等の支援というものを考えていきたい。

茶業振興

茶生産農家に対する政策・対策をどう考えるか



厚ヶ瀬 博文 議員

町長 関係機関と連携を図りながら現行の事業を活用していきたい

Q 本町の茶生産農家の継続や生産意欲を継続させるためにどのような政策、対策を考えているか。

A 町長 生産農家の意欲を継続するために、国・県の高率の補助事業の活用や事業助成等を行い、所得の安定を図ってきた。

町単独事業としても、助成や利子補給を行なっている。さらに平成31年度から始まる収入保険制度への加入促進を図るとともに、関係機関と連携を図りながら現行の事業を活用していきたい。

認知症対策

認知症や予備軍の方の数を把握できているか



川越 裕子 議員

町長 早期発見に努めるとともに、家族等の相談やサロン等で認知症が疑われる方を把握している

Q 本町の高齢化率は43%となっており、認知症や予備軍が増加することが心配されるが、認知症の方の数を把握できているのか。

A 町長 認知自立度Ⅱ未満が301名、Ⅲ以上が374名とされている。

脳ドックを実施し、早期発見に努めるとともに、家族等の相談や、サロン・健診等で認知症が疑われる方を把握している。

Q 脳若タブレットが、認知症改善に非常に有効という結果が出ているが、増台し、利用料を無料にする考えはないか。

A 町長 来年度から、利用料の見直しを検討していきたい。



一面に広がるお茶畑



南大隅町花ノ木に設置されている防犯カメラ

Q 防犯カメラの設置をどう考えるか。

A 町長 近隣自治体では既に設置されている。本町も平成31年度当初予算で検討したい。

Q 認知症カフェへの取組はどうなっているか。

A 町長 8月から、毎月第4金曜日に田代保健センターで開催予定で、利用状況を見ながら、場所、内容等をさらに検討していきたい。

観光振興

にしきの里南
側敷地を駐車
場に整備する
考えは



小吉 昭弘 議員

町長

嵩上げ等の一体的な整備は現段階では考
えていない

Q 神川海岸は多くの観
光客が訪れ、入込客
が年々増加しているが、土
日・祝日やイベント開催日
は車の出入りが多く駐車
場が不足しており、観光バ
スの駐車スペースもない。
駐車場を拡張することで、
観光バスの定時駐車も可
能であると考えが、にし
きの里南側の敷地の嵩上
げは考えられないか。

A 町長 南側敷地の嵩
上げについて、一体
的な駐車場の整備を行な
うことは、現段階では考え
ていない。

Q 神川キャンプ場は、
入口から10台ほどの
駐車スペースしかないが、
給食センター横の駐車場を
整備しながら、キャンプ場
の活用はもろろんのこと、
旧神川中学校、給食セン
ター、神川地区公民館等を
活用し、海産物を中心とし
た、飲食ブースや販売所の
整備は考えられないか。

A 町長 海産物を中心
とした飲食ブースを
町自体が造るということ
は、今のところ考えていな
い。

道路
改修

城ヶ崎三叉路の管理はどの
ように行なうのか

町長

地元建設業や有志の協力を得て、耕う
ん・植栽を行なうことが決定している

Q 市街地に入る城ヶ崎
の三叉路は、ここ数
年荒地になっているが、今
後の管理はどのように行
なっていくのか。

A 町長 耕うんについて
は、地元建設業者と
有志の方から協力が得られ、
7月初旬に、地域の方々の
協力を得て植栽することが
決定している。

Q 国道448号線と町
道城元線の取り付け
部分の改修工事の進捗状況
は。

A 町長 県の事業との
関連もあり、県職員
と一緒に用地交渉を昨年来
行なっているが、なかなか
折り合いがつかっていない。
交渉が上手くいかない場
合、東側部分を切り取るな
どの対応も検討していきな
い。

Q 県道神之川内之浦線
の高尾・段中野間に
ついて、県との協議はどう
なっているか。

A 町長 大隅地域土木
事業連絡会のなかで
も、錦江町の重点施策とし
て、平成24年度より継続し
て要望している。



神川キャンプ場がリニューアルしました。

各種団体の皆様、
議会議員と意見交換をされませんか。

錦江町議会では、町民の皆さんがもってる課題など幅広く意見をうかがって、その対策を町政などに反映させていくために、意見交換会を開催するように、議会基本条例で定めています。希望される団体等がありましたら、議会事務局へ申込用紙が準備してありますので、直接申し込むか、若しくはメールで申し込んでください。なお、自治会若しくは町内の団体に限りませんので、個人では申し込むことはできません。

観光振興

歩道のぬかるみや吊り橋の腐食等の改修は



池迫 重利 議員

町長 遊歩道は修繕に取り掛かっており、吊り橋は来年度以降に補修する計画である

Q 神川大滝公園の歩道は、ぬかるみや転落防止用の擬木等の欠落が多く、吊り橋では腐食や欠損があるが、早急な改修について、どう考えるか。

A **町長** 遊歩道は修繕に取り掛かっており、吊り橋は、来年度以降に補修する計画である。

Q 大滝、小滝、長次郎の滝が整備されたが、残り4滝はどのように整備されていくのか。

A **町長** 県と詳細を詰めていきたい。

Q 大滝に向かう歩道に転落防止柵は設置できないか。

A **町長** 必要であろうとは考えるが、県管理か町管理か確認したうえで、設置できるか調査・検討したい。



展望デッキで滝の近くまで行けます。(長次郎の滝)

職員配置

支所に土木技師がいないが、台風時期に迅速な対応がとれるか



浪瀬 亮祐 議員

町長 一次対応は産業建設課で対応したい

Q 過疎計画に神川七滝整備事業が盛り込まれているが、町単独事業の導入は考えられないか。

A **町長** 魅力ある観光づくりを優先させていきたい。

Q 松尾の滝、桂巻の滝は取水口があるが、関係者の理解は得ているか。

A **町長** 神川土地改良区と導流堤の位置等、協議は進んでいると判断している。

Q 第2次錦江町定数適正化計画において、総合支所の組織の見直しが出ているが、新町長体制となり、田代地区民も高い関心を持っている。今後の支所の位置付けについて考えを伺いたい。

A **町長** 基本的には総合支所方式を維持し

ていきたい。ただ、職員も減少しており、全ての業務で総合支所の維持は厳しくなると思われるので、分庁・支所併用方式を模索し、住民サービスの低下を招かぬよう努めたい。

Q 支所に土木技師がいないことで、台風時

期など迅速な対応がとれるか心配するが、どう考えているか。また、道路維持費について、予算委員会の説明と予算執行体制と異なるがどう考えるか。

A **町長** 一次対応は産業建設課で、復旧工事等は建設課、産業振興課で対応したい。重機借り上げ等の維持予算については、引き続き前担当者同士で十分に連携をとりながら進めてもらいたい。



田代支所の今後の在り方を議論しました。

9月定例会は本庁で開催！

傍聴してみませんか

9月定例会の会期は、
9月4日から**26日**
一般質問は、**9月5日(水)**の予定です。

役場本庁3階の議場へ
傍聴においでください。



**議会報告会への参加、
ありがとうございます。**

議会報告会を7月9日から13日にかけて町内8会場で開催しました。暑いなか多くの町民の方にお集まりいただき、心からお礼申し上げます。

報告会では、議会活動の報告のあと、意見交換会を行ないました。

皆様からお聞きしました意見、要望等につきましては、検討会を開催し、詳しくは次回の議会だよりでお伝えします。

ご多忙中にも関わらず、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。



花瀬地区での様子

表紙を **ウ** オッチ



7月26日、田代地区の観光農園で開園式があり、子ども達が一足先にぶどう狩りを楽しみました。

また、弦楽四重奏団の生演奏が式に華を添えました。

編集 後記

編集委員長
小吉 昭弘

暑 中お見舞い申し上げます。夏本番を迎え、うだるような猛暑の中、熱中症・夏バテ等の予防は大丈夫でしょうか。

さて7月におきました西日本豪雨災害は死者、行方不明者が200人を超える多くの尊い命と大切な財産を奪い、平成史上最大の惨事となってしまいました。

被災地の皆様に心からのお悔みとお見舞いを申し上げます。「災難は、忘れた頃にやってくる。」このことわざが現実味を帯びてきているような気がしてならない今日この頃です。

今回の被害者のほとんどが高齢者で、「自分

は大丈夫！今まで何十年と災害はなかった」等、安易な判断が大惨事を招く結果になったと一部報道でありました。

「自分の命は自分で守る」は勿論の事、平日頃より地域での声掛け等のつながりが大切ということを再認識することでした。

◆議会報編集委員会

- 委員長 小吉 昭弘
- 副委員長 川越 裕子
- 委員 馬込 守・右田 正
厚ヶ瀬博文